

出生前診断で脊髄髄膜瘤と診断された
赤ちゃんに 胎児手術を届けたい！

クラウド
ファンディング
挑戦中

大阪大学

目標金額 1000万円 2025年 3月4日(火) 9時～ 4月30日(水)23時まで

お母さんのおなかの中で難病の手術を。 胎児手術が選択できる未来へ挑む

本クラウドファンディングへのご寄付は大阪大学へのご寄付となり、税制上の優遇措置が受けられます。
本プロジェクトは、募集終了日までに目標金額（1,000万円）に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします（All or Nothing方式）。
また、上記目標金額以上のご寄付をいただくことができましたら、第二目標として2,000万円を設定し、終了日までご寄付を募ります。

・脊髄髄膜瘤について

赤ちゃんが生まれる前に、脳から続く「脊髄（せきずい）」と呼ばれる神経が剥き出しになってしまい、損傷を受けることによって、車椅子や歩行器が必要となるような歩行障害、水頭症による呼吸障害や精神発達遅滞、排尿や排便の障害など、さまざまな症状を引き起こします。

・胎児手術について

妊娠19週から25週の間、お母さんのおなかを開けて、子宮の中にいる赤ちゃんの背中の脊髄髄膜瘤を修復する手術を行います。その後、子宮とお母さんのおなかを閉じて、妊娠37週まで妊娠を継続し帝王切開で分娩をします。2021年から、我々はこの胎児手術を国内で臨床研究として実施し、早期安全性評価試験を経て、現在は先進医療として治療を行うことのできる段階まで歩んでまいりました。

・お母さんのおなかの中にいる赤ちゃんたちは、これからの未来を担っていきます。

出生前に脊髄髄膜瘤と診断された、胎児手術を必要とする全ての赤ちゃんに安心して治療を受けられるために。将来的に日本でも、胎児手術を標準的な選択肢とするための歩みを進めるにあたり、皆さまからのご寄付をお願いいたします。

詳細は寄付募集ページをご覧ください → <https://readyfor.jp/projects/fetalMMCsurgery>

お問い合わせ先：大阪大学医学部附属病院 胎児診断治療センター 遠藤誠之
E-mail : endo@gyne.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-2533

READYFOR

大阪大学 胎児手術 クラウドファンディング



ご寄付の方法



「大阪大学 胎児手術 クラウドファンディング」で検索。またはQRコードを読み込んでください。

1 プロジェクトの寄付にすすむ
をクリック



2 希望するコースにチェックを入れ
個数を選択し「次に進む」をクリック



3 はじめて利用する方は新規登録へ
をクリック



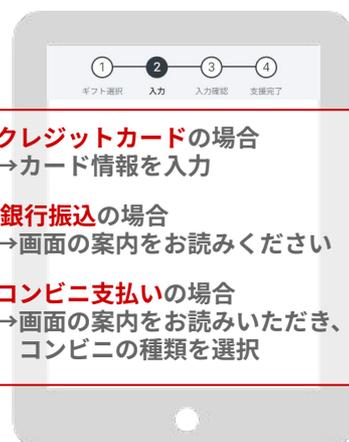
4 情報を入力し
メールアドレスで登録をクリック



5 支払い方法を選択する



6 必要情報を入力



- ★クレジットカードの場合
→カード情報を入力
- ★銀行振込の場合
→画面の案内をお読みください
- ★コンビニ支払いの場合
→画面の案内をお読みいただき、
コンビニの種類を選択

※コンビニ支払いは、ファミリーマート、ローソン、ミニストップのみ対応です。寄付金額+システム利用料の合計金額が30万円未満のご寄付でご利用いただけます。



入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。
受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

7 ギフトお届け先(住所)を入力し
入力内容の確認画面へをクリック

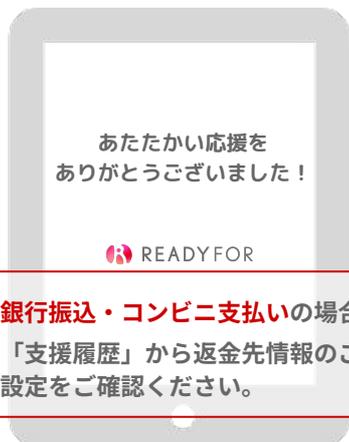


8 入力情報を最終確認し、
寄付を確定するをクリック



- ★選択したコース、個数
- ★合計金額
- ★支払い方法
- ★カード情報または口座情報
- ★ギフトお届け先(住所)
を確認し、
アンケートとメール配信
について回答

お手続き完了です！



銀行振込・コンビニ支払いの場合
「支援履歴」から返金先情報のご
設定をご確認ください。